



2026年8月3日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 J S H

代表者名 代表取締役会長兼社長 野口 和輝

(コード番号：150A 東証グロース市場)

問合せ先 取締役経営管理本部長 市川 伸二

(TEL 03-3272-0606)

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の効力発生に関するお知らせ

当社は、2026年6月23日開催の定時株主総会において承認可決されました資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について、2026年8月1日、会社法に基づく所定の手続きを完了し、効力が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、現時点で生じている繰越利益剰余金の欠損を填補し、財務体質の健全化を図るとともに、株主の皆様への剰余金の配当や自己株式取得等の株主還元の早期実現に向け、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保し、中長期的な企業価値向上の実現に向け、株主利益の最大化を図ることを目的としております。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少について

(1) 減少した資本金の額

202,015,400円を減少させ、1,000,000,000円といたしました。

(2) 減少した資本準備金の額

892,015,400円を減少させ、250,000,000円といたしました。

(3) 本資本金等の額の減少の方法

会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、上記のとおり資本金及び資本準備金の額を減少させ、その減少額の全額をその他資本剰余金に振り替えました。

3. 剰余金の処分について

会社法第452条の規定に基づき、上記2.により増加したその他資本剰余金のうち356,679,183円を減少させ、その全額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補に充当いたしました。

4. 今後の見通しについて

本件は、貸借対照表の「純資産の部」における勘定科目間の振替処理であり、当社の純資産の総額に変動はありません。また、当社の業績に与える影響もございません。

当社は、今回の財務体質の健全化を契機として、より一層の業績向上と企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様、お取引先の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上